

部局名	健康福祉部	所属名	健康福祉課	所属長名	白田 弘	電 話	483-1151 内線2210
-----	-------	-----	-------	------	------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3141		事務事業名称	ふれあいプラザ維持管理事業					短縮コード	経常	3141	臨時	3142
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	社会福祉施設費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市ふれあいプラザの設置及び運営に関する条例，八千代市ふれあいプラザの設置及び管理に関する条例施行規則							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
市民の健康の保持及び増進並びに市民相互の交流の増大を図り，福祉の増進に寄与するため，平成5年7月11日のふれあいプラザを開館した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	01	第1章健康福祉都市をめざして						
施設の老朽化					大項目（節）	02	第2節社会福祉						
					中 項 目	06	6. 地域ぐるみ福祉						
					小 項 目	01	(1)人材・団体等の育成と活動支援						
						02	(2)地域福祉のネットワーク化						
					細 項 目	03	③活動拠点の整備						
02	②地域住民・団体のネットワーク化の促進												
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	八千代市ふれあいプラザ							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 駐車場用地の借上げ							
	※平成24年度に計画していること： 駐車場用地の借上げ							
意図 （何を狙っているのか）	利用者が健康の保持増進並びに相互の交流の増大を図り，福祉の向上に寄与することができるよう施設の維持管理を行う。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	22年度	23年度		24年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	施設数	施設	1	1	1	1	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	施設修繕・工事回数	回	0	0	0	0	
	指標2	備品購入数	個	0	0	0	0	
	指標3							
成果指標	指標1	開館日数	日	291	305	286	304	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード		3141	事務事業名称	ふれあいプラザ維持管理事業			所属名	健康福祉課
			単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	1, 851	2, 135	9, 083	1, 847	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			保険料100, 419円 借上料1, 751, 000円	保険料101千円 借上料1, 751千円	保険料101千円 借上料1, 751千円	保険料96千円 借上料1, 751千円	
人件費 (B)			千円	2, 348. 5	2, 308. 4	4, 406. 8	4, 406. 8	
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	4, 199. 5	4, 443. 4	13, 489. 8	6, 253. 8	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由					
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	本事業により，各種団体は施設を安心して活動拠点として利用できることから上位の施策に結びついているといえる。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	福祉の向上に寄与するための施設の維持管理は継続する必要がある。					
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	市が所有していることから，同事業は市が負担すべきものである。					
☒ 可能性はない									
☐ 評価対象外事項									
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	事業内容に変更がないため。						
		☐ 見直す必要がある							
		☐ 評価対象外事項							
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	施設の老朽化を考慮し，修繕計画に基づき計画的な修繕の実施に努めているため。					
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等						
			☐ 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T 化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し						
			☐ 上記以外の方法	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
				2		実施主体 (所管部署)			
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある						
			☐ ない						

コード	3141	事務事業名称	ふれあいプラザ維持管理事業				所属名	健康福祉課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。				☐ 改革・改善して継続		建設から19年が経過しているため、温水プールについては、プールサイド床面の修繕が必要であるが、幼児用プールの利用状況や、修繕後の耐用年数を考慮した上で、プール施設のリニューアルも検討する必要がある。	
					☐ 手法プロセスの改革・改善			
					☐ 事業規模の拡大・縮小			
					☐ 統合・役割見直し			
				☐ その他				
			☐ 廃止・休止					
			☐ 事業完了					
			☒ 現状のまま継続					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			今後施設の老朽化により、大規模修繕や改造が必要となることが予想されるが、当面は機能維持ができるよう小規模修繕していく。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
施設内設備に対する要望・苦情が多く各種設備・備品の充実を望む声は多い。									

所属長コメント	施設が老朽化してきていることから、長期的にみて修繕コストが増大することが予想されるが、一時的に膨大なコストが発生しないように計画的に修繕を行っていく。								
	。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
	☐ その他								
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									